

目次

1. 前提	2
2. JSA PIMS新バージョンと移行	3
3. 前回ベンダー説明会(2018/4/24)以降からの主な変更点	5
4. 自動麻酔記録装置I/F XML仕様変更点	6
(1) XML形式のバージョン	6
(2)手術部位分類の変更	7
(3)経験必要症例分類、JSCVA関連項目の追加	11
(4)麻酔開始日時の入力必須項目化	15
(5)気道確保分類、気道確保手段分類、換気分類、気道自由入力テキストの追加	16
(6)術前合併症の変更	18

1. 前提

●偶発症例調査提出データ

- ・データ収集対象は認定病院である。
- ・2019年1月分から、PIMSでの提出データを全てとして収集する。
- ・2019年1月～12月分を2020年3月頃に学会に提出する。
- ・これに伴い、2019年1月～12月分から、現行Excelでの収集は廃止する。

●症例数提出データ(認定病院の年次報告を含む)

- ・データ収集対象は認定病院である。認定病院には提出を義務化する。
- ・2019年4月分から、PIMSでの提出データを全てとして収集する。
- ・2019年4月～2020年3月分を、2020年4月末(資格申請が5/1から始まる都合上)までに学会に提出する。

2. JSA PIMS新バージョンと移行

1) 新バージョンは「JSA PIMS 2019 Ver 6.0」とする。

2) JSA PIMS 2019は、下記OSに対応する。

- ・Windows 10 32/64bit (Home, Pro, Enterpriseの各エディション)
- ・Windows 8.1 32/64bit (無印, Pro, Enterpriseの各エディション)
- ・Windows 8 32/64bit (無印, Pro, Enterpriseの各エディション)
- ・Windows 7 32/64bit (Home Premium, Professional, Enterprise, Ultimateの各エディション)
- ・Microsoft Windows 2016 Server
- ・Microsoft Windows 2012 Server R2
- ・Microsoft Windows 2012 Server
- ・Microsoft Windows 2008 Server R2
- ・Microsoft Windows 2008 Server 32/64bit

3) JSA PIMS2019は、下記の旧バージョンのXMLの取込を可能とする。

- ・JSA PIMS 2016 Ver5.0のXML
- ・JSA PIMS 2010 Ver4.0のXML
- ・JSA PIMS 2006 Ver3.0のXML
- ・JSA PIMS 2006 Ver2.0のXML

2. JSA PIMS新バージョンと移行（続き）

4) JSA PIMS2019では、偶発症例調査提出データについて、下記の両形式を作成可能とする。

- ・偶発症例調査2018(2018年1月～12月の症例が対象)の提出ファイル (現在と同じ形式)
- ・偶発症例調査2019(2019年1月～12月の症例が対象)以降の提出ファイル (手術部位分類、気道、術前合併症等の変更を反映した版)

5) JSA PIMS2019で作成する臨床実績報告書は、下記の両形式を作成可能とする。

- ・現形式(2019年3月以前の症例が対象)
- ・新形式(2019年4月以降の症例が対象) ※経験必要症例分類の追加版

3. 前回ベンダー説明会(2018/4/24)以降からの主な変更点

1. 経験必要症例分類の変更。(別資料「4. 2 経験必要症例分類の追加」、「7. 臨床実績報告書の変更」参照)

・心臓血管外科を、下記2つに分割する。

心臓血管外科(1群) : 人工心肺を用いる心臓・胸部大動脈手術、あるいはOff Pump冠動脈バイパス手術(OPCAB)

心臓血管外科(2群) : 上記1群以外で、指定された手術

2. JSCVA関連の下記項目を新たな台帳登録項目として追加する。(詳細は、別資料「4. 4 JSCVA関連項目の追加」参照)

・特殊モニタリング: あり/なし、TEE、MEP、Other、Otherテキスト

・体外循環・補助循環(1) : あり/なし、人工心肺装置、V-A ECMO

・体外循環・補助循環(2) : あり/なし、V-V ECMO、IABP、補助人工心臓、Other、Otherテキスト

●上記項目は、自動麻酔記録装置等I/FのXMLにも項目追加となる。

●JSCVA症例提出ファイルの提出項目に追加となる(JSCVA症例分類が入力されている場合、入力必須となる)

3. JSCVA症例番号の登録項目追加は取り止める。(JSCVA症例提出ファイルには、既存の症例番号を出力する)

4. 病院マスターに下記項目を新たな登録項目として追加する。(詳細は、別資料「2. 病院マスターへの登録項目追加」参照)

・日本心臓血管麻酔科学会 台帳登録有無

5. 職員マスターのJSA資格の変更(詳細は、別資料の「3. 職員マスターへの登録項目追加」を参照)

・初期研修医(専攻予定なし)は取りやめる

6. 手術部位分類の確定(詳細は別資料「5. 手術部位分類への分類追加」参照)

7. JSCVA症例分類の変更(詳細は別資料「6. JSCVA症例分類」を参照)

8. 術前合併症の項目変更(詳細は別資料「4. 7. 術前合併症項目の変更」参照)

9. 症例数提出ファイルの仕様変更(詳細は別資料「12. 症例数提出ファイル仕様」参照)

10. JSCVA症例提出ファイルの仕様変更(詳細は別資料「13. JSCVA提出ファイル仕様」参照)

11. 心臓血管麻酔経験証明書の仕様変更(詳細は別資料「14. 心臓血管麻酔経験証明書」参照)

4. 自動麻酔記録装置I/F XML仕様変更点

(1) XML形式のバージョン Ver4.0の追加

1. 自動麻酔記録装置I/F XML定義表

- (※1) 2005年11月の初期リリースのJSA 麻酔台帳システム XMLバージョンは、jsaVersion=1.0とする。
- 2006年 1月の第2期リリースのJSA 麻酔台帳システム XMLバージョンは、jsaVersion=1.1とする。
- 2006年12月の第3期リリースのJSA 麻酔台帳システム XMLバージョンは、jsaVersion=1.2とする。
- 2010年10月リリースのJSA PIMS2010のXMLバージョンは、jsaVersion=2.0とする。
- 2016年12月リリースのJSA PIMS2016 ver5.0のXMLバージョンは、jsaVersion=3.0とする。

	: Version1.1追加項目
	: Version1.2追加項目
	: Version2.0追加項目
	: Version3.0追加項目
	: Version4.0追加項目

2018年リリース予定のJSA PIMS2019 Ver6.0のXMLバージョンは、jsaVersion=4.0とする。

- (※2) NULL値で登録する場合は、タグを表記する。登録しない場合は、タグを表記しない。
例) 患者の身長(height)

NULLで登録されるパターン	登録されないパターン
<pre><bodyPhysique> <height></height> <weight>64.5 </weight> ...</pre>	<pre><bodyPhysique> <weight>64.5 </weight> ...</pre>

- (※3) 麻酔法情報 2016年新分類「1.2.11 anesthesiaMethod2016」と旧麻酔法情報「1.2.10 anesthesiaMethod」の両方に値がセットされていた場合、麻酔法情報 2016年新分類の値が正として、JSA PIMSに

NO./LEVEL	タグ名	必須 (○が必)	値	データ型	データ例	内容	備考
1	anesthesiaInfo					ルート要素	
1.1	system					システム情報	
1.1.1	jsaVersion	○	1.0 1.1 1.2 2.0 3.0 4.0	string	4.0	JSA PIMS XML形式バージョン (※1)	R15で"4.0"を追加
1.1.2	vendorName	○		string	ABC Corp.	データ出力元のメーカー名略称	
1.1.3	systemName	○		string	ABC System	データ出力元のシステム名/装置名	
1.1.4	systemVersion	○		string	1.3.2	データ出力元のシステム/装置のバージョン番号	
1.2	anesthesia					麻酔記録情報	

(2) 手術部位分類の変更

1.2.8	opePart					手術部位情報	
1.2.8.1	opePartBig						
1.2.8.1.1	code			string	a	手術部位分類コード	
1.2.8.1.2	name			string	脳神経・脳血管	手術部位分類名	
1.2.8.2	opePartSmall						「JSA0003 手術部位」に定義された値を設定する
1.2.8.2.1	code			string	2	手術部位コード	
1.2.8.2.2	name			string	開頭	手術部位名	

2. JSAテーブル一覧

JSA0003

手術部位

値1と値2の2連の記号で選択する。

大分類	小分類	備考		
a	脳神経・脳血管			
	2	開頭		
	201	頭蓋内腫瘍摘出術	術式	
	202	脳動脈瘤頸部クリッピング術	術式	
	203	頭蓋内血腫除去術	術式	
	204	経鼻的下垂体腫瘍摘出術（ハーディ）	術式	
	205	てんかん手術	術式	
	3	穿頭		
	301	水頭症手術	術式	
	302	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	術式	
	4	血行再建		
	401	動脈形成術・吻合術（頭蓋内）	術式	
	402	内頸動脈内膜摘出術	術式	
	5	血管内手術		
	6	頭蓋形成手術	分類追加	
	b	胸腔・縦隔		
		2	開胸	分類名変更（現行は非内視鏡手術）
		201	肺葉切除術	術式
202		肺部分切除術	術式	
203		肺区域切除術	術式	
204		肺全摘術	術式	
205		縦隔腫瘍・胸腺摘出術	術式	
3		内視鏡手術		
301		肺葉切除術	術式	
302		肺部分切除術	術式	
303		肺区域切除術	術式	
304		縦隔腫瘍・胸腺摘出術	術式	
4		経皮的手術	分類名変更（現行は経皮の手術（姑息手術））	

(2) 手術部位分類の変更(続き)

c	心臓・血管	1	A-C Bypass (on pump)			
		2	A-C Bypass (off pump)			
		3	先天性心疾患 (根治術)			
		4	先天性心疾患 (姑息手術)			
		8	先天性心疾患 (血管内手術)			
		9	弁膜症			
		14	その他の心臓手術			
		10	胸部大動脈瘤 (血管内手術を除く)			
		11	胸部大動脈瘤 (血管内手術)			
		12	腹部大動脈瘤 (血管内手術を除く)			
		13	腹部大動脈瘤 (血管内手術)			
		15	大血管以外の動脈			
		d	胸腔 + 腹部	1	開胸・開腹手術	分類名変更 (現行は非内視鏡手術)
				101	食道切除再建術	術式
				2	内視鏡手術	
201	食道切除再建術			術式		
3	経皮的手術					
e	上腹部内蔵	1	開腹手術	分類名変更 (現行は非内視鏡手術)		
		101	胃切除術	術式		
		102	胃全摘術	術式		
		103	胆嚢摘出術	術式		
		104	肝切除術	術式		
		105	膵頭十二指腸切除術	術式		
		106	腎摘出術	術式		
		107	腎部分切除術	術式		
		2	内視鏡手術			
		201	胃切除術	術式		
		202	胃全摘術	術式		
		203	胆嚢摘出術	術式		
		204	肝切除術	術式		
		205	膵頭十二指腸切除術	術式		
		206	腎摘出術	術式		
		207	腎部分切除術	術式		
		3	経皮的手術			
		4	血管内手術			

(2) 手術部位分類の変更(続き)

f	下腹部内蔵	1	開腹手術	分類名変更 (現行は非内視鏡手術)		
		101	虫垂切除術	術式		
		102	結腸切除術	術式		
		103	直腸切除・切断術	術式		
		104	人工肛門造設術	術式		
		105	子宮全摘術	術式		
		106	前立腺全摘術	術式		
		107	膀胱全摘術	術式		
		2	内視鏡手術			
		201	虫垂切除術	術式		
		202	結腸切除術	術式		
		203	直腸切除・切断術	術式		
		204	子宮全摘術	術式		
		205	前立腺全摘術	術式		
		206	膀胱全摘術	術式		
		3	経尿道・腔的手術			
		301	経尿道的前立腺切除 (TUR-P)	術式		
		302	経尿道的膀胱腫瘍切除術 (TUR-Bt)	術式		
		303	腔式子宮全摘術	術式		
		4	血管内手術			
		g	分娩	1	帝王切開	分類名変更 (現行は帝王切開)
				2	無痛分娩	分類追加
		h	頭頸部・咽喉部	1	全例	
				101	鼓室形成術	術式
				102	口蓋扁桃手術	術式
				103	内視鏡下鼻・副鼻腔手術	術式
		k	胸壁・腹壁・会陰	2	直視下	分類追加
201	乳房切除術			術式		
202	鼠経ヘルニア手術			術式		
3	内視鏡手術			分類追加		
301	乳房切除術			術式		
302	鼠経ヘルニア手術			術式		

小分類の現行の「1.全例」は
廃止となる

(2) 手術部位分類の変更(続き)

m	脊椎	2	直視下	分類名変更 (現行は非内視鏡手術)		
		201	椎間板手術	術式		
		202	椎弓切除、形成術	術式		
		203	脊椎固定術 (前方)	術式		
		204	脊椎固定術 (後方)	術式		
		205	腰椎-腹腔 (L-P) シヤント	術式		
		3	内視鏡手術			
		301	椎間板手術	術式		
		302	椎弓切除、形成術	術式		
		303	脊椎固定術 (前方)	術式		
		4	経皮手術	分類追加		
		401	椎間板手術	術式		
		n	股関節・四肢 (含: 末梢神経)	2	骨・関節	
				201	骨折観血的整復術 (上肢)	術式
202	骨折観血的整復術 (下肢)			術式		
203	人工骨頭挿入術			術式		
204	股関節人工関節置換術			術式		
205	膝関節人工関節置換術			術式		
206	関節鏡下半月板手術			術式		
3	末梢静脈					
301	下肢静脈瘤手術			術式		
302	動静脈シヤント作成術			術式		
4	その他					
p	検査	1	手術室内			
		2	手術室外			
q	MAC (monitored anesthesia care)	1	手術室内	分類追加		
		2	手術室外	分類追加		
r	ECT (electroconvulsive therapy)	1	手術室内	分類追加		
		2	手術室外	分類追加		
x	その他	1	全例			

(3) 経験必要症例分類、JSCVA関連項目の追加

1.2.12	experienceRequiredCategory					経験必要症例分類	
1.2.12.1	code			string	10	経験必要症例分類コード	「JSA0038 経験必要症例分類」に定義された値を設定する
1.2.12.2	name			string	胸部外科	経験必要症例分類名	
1.2.13	jscvaCategory					JSCVA症例分類	
1.2.13.1	jscvaCategoryBig						
1.2.13.1.1	code			string	1	JSCVA症例分類大分類コード	「JSA0039 JSCVA症例分類」に定義された値を設定する
1.2.13.1.2	name			string	弁膜症	JSCVA症例分類大分類名	
1.2.13.2	jscvaCategorySmall						
1.2.13.2.1	code			string	01	JSCVA症例分類小分類コード	
1.2.13.2.2	name			string	大動脈弁置換	JSCVA症例分類小分類名	
1.2.14	specialMonitoring					特殊モニタリング	R15で新設
1.2.14.1	doneFlg	0 1		string	1	特殊モニタリングの実施有無 (0:なし、1:あり)	
1.2.14.2	tee	1		string	1	TEEを実施した場合に1	
1.2.14.3	mep	1		string	1	MEPを実施した場合に1	
1.2.14.4	other	1		string	1	その他の特殊モニタリングを実施した場合に1	
1.2.14.5	otherText			string		その他の特殊モニタリングを実施した場合 (Other=1) 、実施内容をテキスト入力する。	※最大200Byte登録可能。
1.2.15	extracorporealCirculation1					体外循環・補助循環 (1)	R15で新設
1.2.15.1	doneFlg	0 1		string	1	体外循環・補助循環 (1) の実施有無 (0:なし、1:あり)	
1.2.15.2	cardiopulmonaryBypass	1		string	1	人工心肺装置を実施した場合に1	
1.2.15.3	vaEcmo	1		string	1	V-A ECMOを実施した場合に1	
1.2.16	extracorporealCirculation2					体外循環・補助循環 (2)	R15で新設
1.2.16.1	doneFlg	0 1		string	1	体外循環・補助循環 (2) の実施有無 (0:なし、1:あり)	
1.2.16.2	vvEcmo	1		string	1	V-V ECMOを実施した場合に1	
1.2.16.3	iabp	1		string	1	IABPを実施した場合に1	
1.2.16.4	vad	1		string	1	補助人工心臓を実施した場合に1	
1.2.16.5	other	1		string	1	その他の体外循環・補助循環を実施した場合に1	
1.2.16.6	otherText			string		その他の体外循環・補助循環を実施した場合 (Other=1) 、実施内容をテキスト入力する。	※最大200Byte登録可能。

(3) 経験必要症例分類、JSCVA関連項目の追加(続き)

値	内容	備考
10	胸部外科	
15	脳神経外科	
20	心臓血管外科(1群) 人工心肺を用いる心臓・胸部大動脈手術、あるいはOff Pump冠動脈バイパス手術(OPCAB)	2018/8/23変更
21	心臓血管外科(2群) 上記1群以外で、指定された手術	2018/8/23変更
25	帝王切開	
30	小児(6歳未満)	

R15で新設

大分類コード	大分類名	小分類コード	小分類名	備考
1	弁膜症	01	大動脈弁置換	
		02	僧帽弁置換	
		03	房室弁輪形成術	
		04	房室弁交連切除術	
		05	弁形成術	
		06	経カテーテル大動脈弁留置術 (TAVI, transcatheter aortic valve implantation)	
		07	経カテーテル僧帽弁形成術	
2	虚血性心疾患	01	CABG	
		02	OPCAB	
		03	心筋梗塞合併症に対する手術	
3	大動脈	01	弓部大動脈置換術	
		02	上行大動脈置換術	
		03	大動脈基部置換術	
		04	胸腹部大動脈置換術	
		05	腎上部腹部大動脈置換術	
		06	腹部大動脈瘤に対する手術(ステント手術は除く)	

R15で新設

(3) 経験必要症例分類、JSCVA関連項目の追加(続き)

4 先天性心疾患	01	PDA手術	
	02	ASD手術 (カテーテル閉鎖術は除く)	2018/8/23変更
	03	VSD手術	
	04	体動脈-肺動脈短絡術	
	05	肺動脈絞扼術	
	06	CoA手術	
	07	VSD (膜様部型、筋性部型) 手術	
	08	PAPVD修復術	
	09	ECD (partial) 修復術	
	10	バルサルバ洞動脈瘤破裂手術	
	11	DCRV手術、DORV手術	
	12	冠状動脈瘻手術	
	13	TOF修復術	
	14	TGA手術	
	15	TAPVR手術	
	16	ECD (complete) 手術	
	17	Fontan型手術	
	18	Truncus	
	19	Ebstein手術	
	20	単心室症手術 (心室中隔造成術)	
	21	大動脈中隔欠損閉鎖術	
	22	大動脈弁上狭窄手術	
	23	大動脈弁下狭窄手術	
	24	冠状動脈起始異常症手術	
	25	CoA (complex) 手術	
	26	末梢肺動脈形成術	
	27	Glen手術	

(3) 経験必要症例分類、JSCVA関連項目の追加(続き)

5 その他の心疾患手術	01	心膜切開・開窓術	
	02	心臓腫瘍摘出術	
	03	収縮性心膜炎	
	04	肺動脈塞栓除去術	
	05	心室頻拍手術	
	06	副伝導路切離術	
	07	Maze手術	
	08	腹部大動脈瘤ステントグラフト (EVAR, endovascular aortic repair)	
		胸部大動脈瘤ステントグラフト (TEVAR, thoracic endovascular aortic repair)	
	09	植え込み型左心室補助装置装着	
	10	全麻下の小児(15歳以下)心臓カテーテル治療	
	11	カテーテルによる左心耳閉鎖術	
	12	LVAD離脱術	2018/8/23追加
	13	心移植術	2018/8/23追加
14			

(4) 麻酔開始日時の入力必須項目化

NO./LEVEL	タグ名	必須 (○が必)	値	データ型	データ例	内容	備考
	name			string	大動脈弁置換	JSCVA症例分類小分類名	
	jacvaCaseNo			string	000001	JSCVA症例番号	
1.2.11	time					時間情報	
1.2.11.1	roomInTime			time	2011-09-01 17:00	入室時刻。形式は[YYYY-MM-DD HH:MI]	
1.2.11.2	roomOutTime			time	2011-09-01 19:30	退室時刻。形式は[YYYY-MM-DD HH:MI]	
1.2.11.3	roomStayTime			integer	150	手術室滞在時間（単位は分）	
1.2.11.4	operationStartTime			time	2011-09-01 17:40	手術開始時刻。形式は[YYYY-MM-DD HH:MI]	
1.2.11.5	operationEndTime			time	2011-09-01 18:40	手術終了時刻。形式は[YYYY-MM-DD HH:MI]	
1.2.11.6	operationTime			integer	85	手術時間（単位は分）	
1.2.11.7	anesthesiaStartTime	○		time	2011-09-01 17:10	麻酔開始時刻。形式は[YYYY-MM-DD HH:MI]	
1.2.11.8	anesthesiaEndTime			time	2011-09-01 19:00	麻酔終了時刻。形式は[YYYY-MM-DD HH:MI]	
1.2.11.9	anesthesiaTime			integer	110	麻酔時間（単位は分）	
1.2.11.10	operationPauseTime			time	2011-09-01 18:35	手術中止時刻。形式は[YYYY-MM-DD HH:MI]	
1.2.11.11	planOperationStartTime			time	2011-09-01 17:00	予定の手術開始時刻。形式は[YYYY-MM-DD HH:MI]	
1.2.11.12	planOperationEndTime			time	2011-09-01 18:00	予定の手術終了時刻。形式は[YYYY-MM-DD HH:MI]	
1.2.11.13	planOperationTime			integer	60	予定の手術時間（単位は分）	
1.2.11.14	planRoomInTime			time	2011-09-01 17:30	予定の入室時刻。形式は[YYYY-MM-DD HH:MI]	
1.2.11.15	planRoomStayTime			integer	120	予定の滞在時間（単位は分）	
1.2.11.16	planRoomOutTime			time	2011-09-01 17:40	予定の退室日時。形式は[YYYY-MM-DD HH:MI]	
1.2.11.17	onCallTimeKbn			string	1	オンコール時間区分	「JSA0016 オンコール時間区分」に定義された値を設定
1.2.11.18	onCallOrder			string	01	オンコール順位	「JSA0017 オンコール順位」に定義された値を設定
1.2.12	bleeding					出血量情報	

(5) 気道確保分類、気道確保手段分類、換気分類、気道自由入力テキストの追加

18 19	NO./LEVEL	タグ名	必須 (○が必)	値	データ型	データ例	内容	備考
275	1.2.35.2	InstrumentSetComment						
276	1.2.35.2.1	comment			string	エンター釘	その他器械	
277	1.2.36	respiratoryTract					気道	
278	1.2.36.1	code			string	1	気道コード	
279	1.2.36.2	name			string	挿管	気道名	
280		respiratoryManage					気道確保分類	
281		code			string	1	気道確保分類コード	「JSA0040 気道確保分類」に定義された値を設定する
282		name			string	経口挿管	気道確保分類名	
283		respiratoryWay					気道確保手段分類	
284		code			string	1	気道確保手段分類コード	「JSA0041 気道確保手段分類」に定義された値を設定する
285		name			string	喉頭鏡	気道確保手段分類名	
286		respiratoryVenti					換気分類	
287		code			string	1	換気分類コード	「JSA0042 換気分類」に定義された値を設定する
288		name			string	自発呼吸	換気分類名	
289		respiratoryFreeText			string		気道自由入力テキスト	※最大200Byte登録可能。 ※テキストに複数の項目を含める場合、項目間をパイプ文字 () で区切り格納する。

(5) 気道確保分類、気道確保手段分類、換気分類、気道自由入力テキストの追加(続き)

2. JSAテーブル一覧

JSA0040	気道確保分類		R15で新設
	値	内容	
		1 経口挿管	
		2 経鼻挿管	
		3 SGA	
		4 マスク	
		5 気管切開	
		6 なし	
JSA0041	気道確保手段分類		R15で新設
	値	内容	
		1 喉頭鏡	
		2 ビデオ喉頭鏡	
		3 ファイバースコープ	
		4 その他 (blind, over SGA etc.)	
JSA0042	換気分類		R15で新設
	値	内容	
		1 自発呼吸	
		2 補助呼吸	
		3 調節呼吸	
		4 分離肺換気	
		5 HFJV	
		6 HFO	

(6) 術前合併症の変更

a) 使用薬剤など、気道系

opeComplication					術前合併症	
med_insulin		1	string	1	使用薬剤-インスリン。該当の場合に 1 を設定する	
med_exceptInsulin		1	string	1	使用薬剤-インスリン以外の糖尿病用剤。該当の場合に 1 を設定する	
med_antiCoagulant					使用薬剤-抗凝固薬	
code		1	string	110	コード	「JSA0020 術前合併症-使用薬剤-抗凝固剤」に定義された値を設定する
name			string	中止中	名前	
med_antiHypertensive		1	string	1	使用薬剤-血圧降下薬。該当の場合に 1 を設定する	
med_cardiotonic		1	string	1	使用薬剤-強心薬。該当の場合に 1 を設定する	
med_diuretic		1	string	1	使用薬剤-利尿薬。該当の場合に 1 を設定する	
med_antiArrhythmia		1	string	1	使用薬剤-抗不整脈薬。該当の場合に 1 を設定する	
med_bronchodilator		1	string	1	使用薬剤-気管支拡張薬。該当の場合に 1 を設定する	
med_psychotropic		1	string	1	使用薬剤-向精神薬。該当の場合に 1 を設定する	
med_anticonvulsant		1	string	1	使用薬剤-抗けいれん薬。該当の場合に 1 を設定する	
med_steroid		1	string	1	使用薬剤-ステロイド。該当の場合に 1 を設定する	
med_otherHormone		1	string	1	使用薬剤-その他のホルモン製剤。該当の場合に 1 を設定する	
med_opioid		1	string	1	使用薬剤-オピオイド。該当の場合に 1 を設定する	
med_chemotherapeutic		1	string	1	使用薬剤-化学療法。該当の場合に 1 を設定する	
med_radiotherapy		1	string	1	使用薬剤-放射線治療。該当の場合に 1 を設定する	
med_otherText			string		使用薬剤-その他テキスト[最大200Byteまで]	
tra_mallampati					気道-Mallampati分類	
code			string	110	コード	「JSA0021 術前合併症-気道-Mallampati分類」に定義された値を設定する
name			string	I	名前	
tra_id		1	string	1	気道-その他の挿管困難予測因子。該当の場合に 1 を設定する	
tra_mt		1	string	1	気道-動揺菌。該当の場合に 1 を設定する	
tra_sas		1	string	1	気道-睡眠時無呼吸。該当の場合に 1 を設定する	
tra_as		1	string	1	気道-気道狭窄。該当の場合に 1 を設定する	
tra_other_text			string		気道-その他テキスト[最大200Byteまで]	

(6) 術前合併症の変更(続き)

a) 使用薬剤など、気道系(続き)

JSA0020

術前合併症-使用薬剤-抗凝固剤

値	内容
110	中止中
120	使用中
900	不明

R15で廃止

JSA0021

術前合併症-気道-Mallampati分類

値	内容
110	I
120	II
130	III
140	IV
900	不明

R15で廃止

(6) 術前合併症の変更(続き)

b) 呼吸器系

res_hughjones					呼吸器-Hugh-Jones呼吸困難度	
code			string	110	コード	「JSA0022 術前合併症-呼吸器-Hugh-Jones呼吸困難度」に定義された値を設定する
name			string	I	名前	
res_smoking		1	string	1	呼吸器-喫煙。該当の場合に 1 を 設定する	
res_uai		1	string	1	呼吸器-上気道炎。該当の場合に 1 を 設定する	
res_ba_sev					呼吸器-気管支喘息 (重症度)	
code			string	110	コード	「JSA0043 術前合併症-呼吸器-気管支喘息(重症度)」に定義された値を設定する
name			string	軽症間欠型	名前	
res_ba_cntl					呼吸器-気管支喘息 (コントロール)	
code			string	110	コード	「JSA0044 術前合併症-呼吸器-気管支喘息(コントロール)」に定義された値を設定する
name			string	良好	名前	
res_ba					呼吸器-気管支喘息	
code			string	110	コード	「JSA0023 術前合併症-呼吸器-気管支喘息」に定義された値を設定する
name			string	安定群	名前	
res_bb		1	string	1	呼吸器-ブラ・ブレブ。該当の場合に 1 を 設定する	
res_otherCopd		1	string	1	呼吸器-閉塞性肺疾患。該当の場合に 1 を 設定する	
res_pneumothorax		1	string	1	呼吸器-気胸。該当の場合に 1 を 設定する	
res_pleuralFluid		1	string	1	呼吸器-胸水。該当の場合に 1 を 設定する	
res_acutePneumonitis		1	string	1	呼吸器-間質性肺炎。該当の場合に 1 を 設定する	
res_aspiPneumonia		1	string	1	呼吸器-誤嚥性肺炎。該当の場合に 1 を 設定する	
res_otherPneumonia		1	string	1	呼吸器-その他の肺炎。該当の場合に 1 を 設定する	
res_otherRpy		1	string	1	呼吸器-拘束性肺炎。該当の場合に 1 を 設定する	
res_ards		1	string	1	呼吸器-ARDS。該当の場合に 1 を 設定する	
res_oxygen		1	string	1	呼吸器-酸素投与中。該当の場合に 1 を 設定する	
res_drain		1	string	1	呼吸器-胸腔ドレーン挿入中。該当の場合に 1 を 設定する	
res_venti		1	string	1	呼吸器-人工呼吸中。該当の場合に 1 を 設定する	
res_otherText			string		呼吸器-その他テキスト[最大200Byteまで]	

R15で新設
R15で新設
R15で新設
R15で新設
R15で新設
R15で廃止
R15で廃止
R15で廃止

(6) 術前合併症の変更(続き)

b) 呼吸器系(続き)

JSA0022

術前合併症-呼吸器-Hugh-Jones呼吸困難度

値	内容
110	I
120	II
130	III
140	IV
150	V
900	不明

R15で廃止

JSA0023

術前合併症-呼吸器-気管支喘息

R15で廃止

値	内容
110	安定群
120	気道過敏性残存群
130	気道過敏性亢進群
140	大発作予備群
900	不明

JSA0043

気管支喘息(重症度)

R15で新設

値	内容
110	軽症間欠型
120	軽症持続型
130	中等症持続型
140	重症持続型

JSA0044

気管支喘息(コントロール)

R15で新設

値	内容
110	良好
120	不十分
130	不良
140	未治療

(6) 術前合併症の変更(続き)

c) ショック

sck_hemo		1	string	1	ショック-出血性		R15で新設
sck_card		1	string	1	ショック-心原性		R15で新設
sck_infe		1	string	1	ショック-感染性		R15で新設
sck_anap		1	string	1	ショック-アナフィラキシー		R15で新設
sck_obst		1	string	1	ショック-閉塞性(心タンポナーデ・緊張性気胸等)		R15で新設
sck_otherText			string		ショック-その他テキスト[最大200Byteまで]		R15で新設
ble_aar		1	string	1	出血性ショック-大動脈瘤破裂。該当の場合に1を設定する		R15で廃止
ble_trauma		1	string	1	出血性ショック-外傷。該当の場合に1を設定する		R15で廃止
ble_gh		1	string	1	出血性ショック-消化管出血。該当の場合に1を設定する		R15で廃止
ble_oh		1	string	1	出血性ショック-産科的出血。該当の場合に1を設定する		R15で廃止
ble_ph		1	string	1	出血性ショック-術後出血。該当の場合に1を設定する		R15で廃止
ble_coag		1	string	1	出血性ショック-血液凝固障害。該当の場合に1を設定する		R15で廃止
ble_otherText			string		出血性ショック-その他テキスト		R15で廃止

d) 循環器系

cir_nyha					循環器-NYHA心機能分類		
code			string	110	コード		
name			string	I	名前		「JSA0024 術前合併症-循環器-NYHA心機能分類」に定義された値を設定する
cir_hbp					循環器-高血圧		
code			string	110	コード		
name			string	コントロール良好	名前		「JSA0025 術前合併症-循環器-高血圧」に定義された値を設定する
cir_mi_ccs					循環器-虚血性心疾患 (CCS分類)		R15で新設
code			string	110	コード		R15で新設
name			string	I	名前		「JSA0045 術前合併症-循環器-虚血性心疾患 (CCS分類)」に定義された値を設定する
cir_mi_treat					循環器-虚血性心疾患 (治療)		R15で新設
code			string	110	コード		R15で新設
name			string	CABG術後	名前		「JSA0046 術前合併症-循環器-虚血性心疾患 (治療)」に定義された値を設定する
cir_mi_cd					循環器-虚血性心疾患		R15で廃止
code			string	110	コード		R15で廃止
name			string	狭心症(労作性)	名前		「JSA0026 術前合併症-循環器-虚血性心疾患」に定義された値を設定する
cir_cardiomyopathy		1	string	1	循環器-心筋症。該当の場合に1を設定する		
cir_mi2I09					循環器-心筋梗塞		R15で新設
code			string	110	コード		R15で新設
name			string	発症後3月以内	名前		「JSA0047 術前合併症-循環器-心筋梗塞」に定義された値を設定する

(6) 術前合併症の変更(続き)

d) 循環器系(続き)

JSA0024 術前合併症-循環器-NYHA心機能分類

値	内容
110	I
120	II
130	III
140	IV
900	不明

R15で廃止

JSA0025 術前合併症-循環器-高血圧

値	内容
110	コントロール良好
120	コントロール不良
130	未治療
900	不明

R15で廃止

JSA0026 術前合併症-循環器-虚血性心疾患

値	内容
110	狭心症(労作性)
120	狭心症(冠攣縮)
130	心筋梗塞
140	CABG術後、PTCA後
900	不明

R15で廃止

JSA0045 虚血性心疾患 (CCS分類)

値	内容
110	I
120	II
130	III
140	IV

R15で新設

JSA0046 虚血性心疾患 (治療)

値	内容
110	CABG術後
120	PCI後

R15で新設

JSA0047 心筋梗塞

値	内容
110	発症後3月以内
120	それ以降

R15で新設

(6) 術前合併症の変更(続き)

d) 循環器系(続き)

cir_cardiomyopathy		1	string	1	循環器-心筋症。該当の場合に 1 を設定する		
cir_mi2109					循環器-心筋梗塞		R15で新設
code			string	110	コード		R15で新設
name			string	発症後 3月以内	名前	「JSA0047 術前合併症-循環器-心筋梗塞」に定義された値を設定する	R15で新設
cir_hvd_aortic_reg					循環器-大動脈閉鎖不全		R15で新設
code			string	110	コード		R15で新設
name			string	軽度	名前	「JSA0048 術前合併症-循環器-大動脈閉鎖不全」に定義された値を設定する	R15で新設
cir_hvd_mitral_reg					循環器-僧帽弁閉鎖不全		R15で新設
code			string	110	コード		R15で新設
name			string	軽度	名前	「JSA0049 術前合併症-循環器-僧帽弁閉鎖不全」に定義された値を設定する	R15で新設
cir_hvd_tricuspid_reg					循環器-三尖弁閉鎖不全		R15で新設
code			string	110	コード		R15で新設
name			string	軽度	名前	「JSA0050 術前合併症-循環器-三尖弁閉鎖不全」に定義された値を設定する	R15で新設
cir_hvd_aortic_ste					循環器-大動脈弁狭窄		R15で新設
code			string	110	コード		R15で新設
name			string	大動脈弁平均圧較差 50mmHg未満	名前	「JSA0051 術前合併症-循環器-大動脈弁狭窄」に定義された値を設定する	R15で新設
cir_hvd_mitral_ste					循環器-僧帽弁狭窄		R15で新設
code			string	110	コード		R15で新設
name			string	僧帽弁平均圧較差 10mmHg未満	名前	「JSA0052 術前合併症-循環器-僧帽弁狭窄」に定義された値を設定する	R15で新設
cir_hvd		1	string	1	循環器-弁膜症。該当の場合に 1 を設定する		R15で廃止
cir_chd					循環器-先天性心疾患		R15で廃止
code			string	110	コード		R15で廃止
name			string	チアノーゼ無	名前	「JSA0027 術前合併症-循環器-先天性心疾患」に定義された値を設定する	R15で廃止

JSA0027

術前合併症-循環器-先天性心疾患

R15で廃止

値	内容
110	チアノーゼ無
120	チアノーゼ有
900	不明

(6) 術前合併症の変更(続き)

d) 循環器系(続き)

JSA0047	心筋梗塞	R15で新設
値	内容	
110	発症後3月以内	
120	それ以降	

JSA0048	大動脈閉鎖不全	R15で新設
値	内容	
110	軽度	
120	中等度	
130	高度	

JSA0049	僧帽弁閉鎖不全	R15で新設
値	内容	
110	軽度	
120	中等度	
130	高度	

JSA0050	三尖弁閉鎖不全	R15で新設
値	内容	
110	軽度	
120	中等度	
130	高度	

JSA0051	大動脈弁狭窄	R15で新設
値	内容	
110	大動脈弁平均圧較差50mmHg未満	
120	50mmHg以上	

JSA0052	僧帽弁狭窄	R15で新設
値	内容	
110	僧帽弁平均圧較差10mmHg未満	
120	10mmHg以上	

(6) 術前合併症の変更(続き)

d) 循環器系(続き)

cir_aa		1	string	1	循環器-大動脈瘤。該当の場合に 1 を 設定する		
cir_pa		1	string	1	循環器-末梢動脈疾患。該当の場合に 1 を 設定する		
cir_vt		1	string	1	循環器-深部静脈血栓。該当の場合に 1 を 設定する		
cir_pe		1	string	1	循環器-肺塞栓。該当の場合に 1 を 設定する		
cir_ca					循環器-不整脈		
code			string	110	コード		
name			string	発作性上室性頻脈	名前		「JSA0028 術前合併症-循環器-不整脈」に定義された値を設定する
cir_ph		1	string	1	循環器-肺高血圧症。該当の場合に 1 を 設定する		R15で廃止
cir_aci		1	string	1	循環器-心不全の既往。該当の場合に 1 を 設定する		
cir_as		1	string	1	循環器-Adams-Stokes発作。該当の場合に 1 を 設定する		
cir_circulation2019					循環器-循環補助		
code			string	110	コード		
name			string	PCPS	名前		「JSA0053 術前合併症-循環器-循環補助」に定義された値を設定する
cir_iabp		1	string	1	循環器-IABP。該当の場合に 1 を 設定する		R15で新設 R15で新設 R15で新設
cir_chd					循環器-先天性心疾患		
code			string	110	コード		R15で廃止
name			string	PCPS	名前		R15で廃止 R15で廃止
cir_pacemaker		1	string	1	循環器-ペースメーカー装着中。該当の場合に 1 を 設定する		
cir_icd		1	string	1	循環器-ICD装着中。該当の場合に 1 を 設定する		
cir_chd2019					循環器-先天性心疾患		
code			string	110	コード		R15で新設 R15で新設
name			string	平均肺動脈圧 25mmHg未満	名前		「JSA0054 術前合併症-循環器-先天性心疾患」に定義された値を設定する R15で新設
cir_ph2019					循環器-肺高血圧症		
code			string	110	コード		R15で新設 R15で新設
name			string	平均肺動脈圧 25mmHg未満	名前		「JSA0055 術前合併症-循環器-肺高血圧症」に定義された値を設定する R15で新設
cir_circulation		1	string	1	循環器-循環補助。該当の場合に 1 を 設定する		R15で廃止
cir_otherText			string		循環器-その他テキスト[最大200Byteまで]		

(6) 術前合併症の変更(続き)

d) 循環器系(続き)

JSA0028

術前合併症-循環器-不整脈

値	内容
110	発作性上室性頻脈
120	心房細動・粗動
130	心室細動・頻拍
140	QT延長
150	Mobitz II型房室ブロック
160	2枝ブロック
170	完全房室ブロック
900	不明

R15で廃止

JSA0053

循環補助

R15で新設

値	内容
110	PCPS
120	ECMO

JSA0054

先天性心疾患

R15で新設

値	内容
110	平均肺動脈圧25mmHg未満
120	25mmHg以上

JSA0055

肺高血圧症

R15で新設

値	内容
110	平均肺動脈圧25mmHg未満
120	25mmHg以上

(6) 術前合併症の変更(続き)

e) 全身状態、血液・免疫

gen_mo	1	string	1	全身状態-高度肥満 (BMI35以上)。該当の場合に 1 を設定する
gen_lm	1	string	1	全身状態-低栄養状態。該当の場合に 1 を設定する
gen_if	1	string	1	全身状態-経静脈栄養・経管栄養。該当の場合に 1 を設定する
gen_bedrest	1	string	1	全身状態-ベッドレスト。該当の場合に 1 を設定する
gen_pyretic	1	string	1	全身状態-発熱 (37.5℃異常)、CRP上昇。該当の場合に 1 を設定する
gen_allergy	1	string	1	全身状態-アレルギー素質。該当の場合に 1 を設定する
gen_abi	1	string	1	全身状態-電解質、酸塩基平衡異常。該当の場合に 1 を設定する
gen_mods	1	string	1	全身状態-多臓器不全・敗血症 (SIRSを伴う)。該当の場合に 1 を設定する
gen_mt	1	string	1	全身状態-多発外傷。該当の場合に 1 を設定する
gen_otherText		string		全身状態-その他テキスト[最大200Byteまで]
blo_hemoglobinValue		decimal	12.3	血液・免疫-ヘモグロビン値 [g/dl]。整数部最大3桁、小数部最大1桁
blo_bpCntValue		integer	1234567	血液・免疫-血小板数[/mm ³]。整数部最大7桁
blo_ptinrValue		decimal	12.34	血液・免疫-PT-INR。整数部最大4桁、小数部最大2桁
blo_pptValue		integer	78.9	血液・免疫-%PT。整数部最大4桁、小数部最大1桁
blo_hd	1	string	1	血液・免疫-出血傾向。該当の場合に 1 を設定する
blo_aptt	1	string	1	血液・免疫-APTT延長。該当の場合に 1 を設定する
blo_aa	1	string	1	血液・免疫-抗リン脂質抗体陽性。該当の場合に 1 を設定する
blo_dic	1	string	1	血液・免疫-DIC。該当の場合に 1 を設定する
blo_ra	1	string	1	血液・免疫-関節リウマチ。該当の場合に 1 を設定する
blo_otherCollagen	1	string	1	血液・免疫-その他の膠原病。該当の場合に 1 を設定する
blo_wi	1	string	1	血液・免疫-免疫能低下・易感染性。該当の場合に 1 を設定する
blo_otherText		string		血液・免疫-その他テキスト[最大200Byteまで]

(6) 術前合併症の変更(続き)

f) 消化器系、泌尿器系、内分泌・代謝

dig_fs	1	string	1	消化器-胃内容充満 (フルスマック)	
dig_obst	1	string	1	消化器-通過障害	
dig_vomit	1	string	1	消化器-嘔吐	
dig_ad	1	string	1	消化器-腹水、腹部巨大腫瘍	
dig_pulcer	1	string	1	消化器-消化管潰瘍	
消化器-肝硬変 (Child-Pugh)					
code		string	110	コード	「JSA0029 術前合併症-循環器-肝硬変 (Child-Pugh)」に定義された値を設定する
name		string	分類A	名前	
dig_ev	1	string	1	消化器-食道静脈瘤。該当の場合に 1 を設定する	
dig_afh	1	string	1	消化器-劇症肝炎。該当の場合に 1 を設定する	
dig_alt	1	string	1	消化器-肝移植後。該当の場合に 1 を設定する	
dig_cp	1	string	1	消化器-慢性肝炎。該当の場合に 1 を設定する	
dig_otherText		string		消化器-その他テキスト[最大200Byteまで]	
泌尿器-腎機能低下					
code		string	110	コード	「JSA0056 術前合併症-循環器-腎機能低下」に定義された値を設定する
name		string	血清クレアチニン値 4.0mg/dL以上	名前	
uri_ri	1	string	1	泌尿器-腎機能低下。該当の場合に 1 を設定する	R15で新設
uri_dialysis	1	string	1	泌尿器-透析中。該当の場合に 1 を設定する	R15で新設
uri_akt	1	string	1	泌尿器-腎移植後。該当の場合に 1 を設定する	R15で新設
uri_otherText		string		泌尿器-その他テキスト[最大200Byteまで]	R15で廃止
内分泌・代謝-糖尿病					
code		string	110	コード	「JSA0057 術前合併症-内分泌・代謝-糖尿病」に定義された値を設定する
name		string	HbA1cがJDS値で 8.0%以上 (NGSP値で 8.4%以上)・空腹時血 糖160mg/dL以上又は 食後 2 時間血糖 220mg/dL以上	名前	
int_dm				内分泌・代謝-糖尿病	R15で新設
code		string	110	コード	「JSA0030 術前合併症-内分泌・代謝-糖尿病」に定義された値を設定する
name		string	コントロール優	名前	
int_hyperlipidemia	1	string	1	内分泌・代謝-高脂血症。該当の場合に 1 を設定する	R15で廃止
内分泌・代謝-甲状腺機能亢進症					
code		string	110	コード	「JSA0031 術前合併症-内分泌・代謝-甲状腺機能亢進症」に定義された値を設定する
name		string	コントロール良好	名前	
int_pheochromocytoma	1	string	1	内分泌・代謝-褐色細胞腫。該当の場合に 1 を設定する	R15で廃止
int_otherText		string		内分泌・代謝-その他テキスト[最大200Byteまで]	R15で廃止

(6) 術前合併症の変更(続き)

f) 消化器系、泌尿器系、内分泌・代謝(続き)

JSA0029	術前合併症-循環器-肝硬変 (Child-Pugh)		R15で廃止
	値	内容	
	110	分類A	
	120	分類B	
	130	分類C	
900	不明		

JSA0030	術前合併症-内分泌・代謝-糖尿病		R15で廃止
	値	内容	
	110	コントロール優	
	120	コントロール良～可	
	130	コントロール不良	
900	不明		

JSA0031	術前合併症-内分泌・代謝-甲状腺機能亢進症		R15で廃止
	値	内容	
	110	コントロール良好	
	120	コントロール不良	
900	不明		

JSA0056	腎機能低下		R15で新設
	値	内容	
	110	血清クレアチニン値4.0mg/dL以上	
120	それ以外		

JSA0057	糖尿病		R15で新設
	値	内容	
	110	HbA1cがJDS値で8.0%以上 (NGSP値で8.4%以上)・空腹時血糖160mg/dL以上又は食後2時間血糖220mg/dL以上	
120	それ以外		

(6) 術前合併症の変更(続き)

g)筋・骨格、神経系

mus_mh	1	string	1	筋・骨格-悪性高熱の素因。該当の場合に 1 を設定する	
mus_mg	1	string	1	筋・骨格-重症筋無力症。該当の場合に 1 を設定する	
mus_otherMd	1	string	1	筋・骨格-その他の全身性筋疾患。該当の場合に 1 を設定する	
mus_ab	1	string	1	筋・骨格-骨格異常(含側弯)。該当の場合に 1 を設定する	
mus_otherText		string		筋・骨格-その他テキスト[最大200Byteまで]	
ner_bi	1	string	1	神経-脳梗塞。該当の場合に 1 を設定する	
ner_tia	1	string	1	神経-TIA。該当の場合に 1 を設定する	
ner_ch	1	string	1	神経-脳出血。該当の場合に 1 を設定する	
ner_sh	1	string	1	神経-くも膜下出血。該当の場合に 1 を設定する	
ner_moya	1	string	1	神経-もやもや病。該当の場合に 1 を設定する	
ner_avm	1	string	1	神経-脳動静脈奇形。該当の場合に 1 を設定する	
ner_ms	1	string	1	神経-多発性硬化症。該当の場合に 1 を設定する	
ner_ps	1	string	1	神経-パーキンソン症候群。該当の場合に 1 を設定する	
ner_gbs	1	string	1	神経-ギラン・バレー症候群。該当の場合に 1 を設定する	
ner_hi	1	string	1	神経-頭部外傷。該当の場合に 1 を設定する	
ner_sc 2019					
code		string	110	コード	「JSA0058 術前合併症-神経-精髄損傷」に定義された値を設定する
name		string	第5胸椎より高位	名前	
ner_sci	1	string	1	神経-脊髄損傷。該当の場合に 1 を設定する	R15で新設
ner_scd	1	string	1	神経-脊髄疾患。該当の場合に 1 を設定する	R15で新設
ner_gcsE					
code		string	4	コード	「JSA0032 術前合併症-神経-GCSE」に定義された値を設定する
name		string	自発的(4)	名前	
ner_gcsV					
code		string	5	コード	「JSA0033 術前合併症-神経-GCSV」に定義された値を設定する
name		string	見当識あり(5)	名前	
ner_gcsM					
code		string	6	コード	「JSA0034 術前合併症-神経-GCSM」に定義された値を設定する
name		string	命令に従う(6)	名前	
ner_jcs					
code		string	0	コード	「JSA0035 術前合併症-神経-JCS」に定義された値を設定する
name		string	0	名前	
ner_epil	1	string	1	神経-癲癇発作。該当の場合に 1 を設定する	
ner_mc	1	string	1	神経-痙攣。該当の場合に 1 を設定する	
ner_bpf	1	string	1	神経-脳圧亢進。該当の場合に 1 を設定する	
ner_para					
code		string	110	コード	「JSA0036 術前合併症-神経-麻痺」に定義された値を設定する
name		string	脳神経	名前	
ner_otherText		string		神経-その他テキスト[最大200Byteまで]	

(6) 術前合併症の変更(続き)

g)筋・骨格、神経系(続き)

JSA0032 術前合併症-神経-GCSE

値	内容
4	自発的(4)
3	言葉により(3)
2	痛み刺激により(2)
1	開眼しない(1)
900	不明

R15で廃止

JSA0035 術前合併症-神経-JCS

値	内容
0	0
1	1(I-1)
2	2(I-2)
3	3(I-3)
10	10(II-1)
20	20(II-2)
30	30(II-3)
100	100(III-1)
200	200(III-2)
300	300(III-3)
900	不明

R15で廃止

JSA0033 術前合併症-神経-GCSV

値	内容
5	見当識あり (5)
4	錯乱状態 (4)
3	不適当な言葉 (3)
2	理解できない声 (2)
1	発声なし (1)
900	不明

R15で廃止

JSA0034 術前合併症-神経-GCSM

値	内容
6	命令に従う (6)
5	痛み刺激部位に手足をもってくる (5)
4	四肢の屈曲：逃避 (4)
3	四肢の屈曲：異常屈曲 (3)
2	四肢伸展 (2)
1	全く動かさない (1)
900	不明

R15で廃止

JSA0058 脊髄損傷

値	内容
110	第5胸椎より高位
120	それ以外

R15で新設

(6) 術前合併症の変更(続き)

h) 視聴覚、精神疾患、その他

sen_gla				視聴覚-緑内障		
code		string	110	コード		[JSA0037 術前合併症-視聴覚-緑内障]に定義された値を設定する
name		string	正常眼圧	名前		
sen_vd	1	string	1	視聴覚-視力障害。該当の場合に 1 を設定する		
sen_ad	1	string	1	視聴覚-聴力障害。該当の場合に 1 を設定する		
sen_otherText		string		視聴覚-その他テキスト[最大200Byteまで]		
men_md	1	string	1	精神疾患-躁鬱病。該当の場合に 1 を設定する		
men_sch	1	string	1	精神疾患-統合失調症。該当の場合に 1 を設定する		
men_dem	1	string	1	精神疾患-認知症。該当の場合に 1 を設定する		
men_mr	1	string	1	精神疾患-精神発達遅滞。該当の場合に 1 を設定する		
men_dd	1	string	1	精神疾患-アルコール・薬物依存。該当の場合に 1 を設定する		
men_otherText		string		精神疾患-その他テキスト[最大200Byteまで]		
oth_rbt	1	string	1	その他-輸血拒否。該当の場合に 1 を設定する		
oth_preg	1	string	1	その他-妊娠中。該当の場合に 1 を設定する		
oth_pih	1	string	1	その他-妊娠中毒症。該当の場合に 1 を設定する		
oth_pb	1	string	1	その他-未熟児。該当の場合に 1 を設定する		
oth_abnormal	1	string	1	その他-先天奇形。該当の場合に 1 を設定する		
oth_otherText		string		その他-その他テキスト[最大200Byteまで]		

JSA0037

術前合併症-視聴覚-緑内障

値	内容
110	正常眼圧
120	高眼圧
900	不明

R15で廃止

以上